

1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

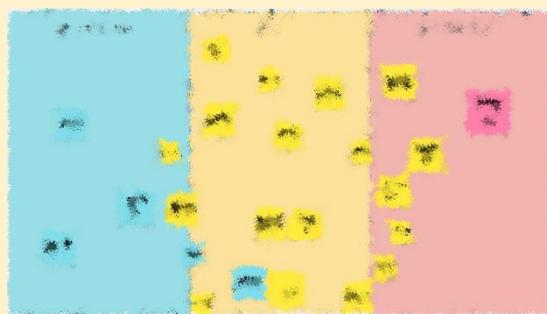
学校名	奈義町立奈義小学校	実践者名	野口 かなえ
教科	道徳	学年	第6学年
活用内容	自分の考えを表す 意見交流	実践日	令和3年9月7日
		授業活用段階 (岡山県版)	Stage 2
単元・内容等	団地と子犬		

活用の概要 (目的・活用場面・使用アプリ名を含む)

【本時】

(1)教材を読む。

(2)団地で犬を飼うことに対して、「飼ってもよい」「まよう」「飼ってはいけない」の3つの選択肢の中で、自分はどう考えるかを、Jamboardで自分の考えを表す。



(3)意見を発表する。

- ・友だちの意見の聞いた後、自分の考えが変化したら、Jamboardの付箋の場所を動かす。

(4)学習を通して考えたことや学んだことをスプレッドシートに書く。

飼ってもよい (青)	まよう (黒)	飼ってはいけない (赤)
理由		
「みんなが気持ちよく生活する」のは、犬も同じだと思った。		
その犬を飼いたい気持ちは同じだけど、みんなのためにみんなが守ってきた規則を変えていいかわからないから。		
目が見えないからそのままにするのはかわいそうだけど犬が		
規則は守らないといけませんその子犬をペットショップに預けることもできます。でも自分がその立場になると確かに自分たちが飼いたいなと思ってしまいます。どちらにすればよいかで迷		
僕は団地で犬を飼ってもいいと思う。飼ったほうがいいと思う。可愛い犬見捨てな。		
規則も守らないといけないし、目が見えない犬だから。		
飼いたい気持ちもわかるけど迷惑をかけてしまうかもしれないからです		
飼いたい気持ちもあるけど、アレルギーが少しあるから、迷っている。		
犬の嫌いな人もいるけど、犬もかわいそうだから		
保護センターに預ける事も出来たのではないかなと思うけど子供たちが可哀想、飼うとしても、規則や、アレルギーがある人のいる。		
可哀想だけ規則があるから迷った。		
規則もあるし、目が見えないもあるから迷う アレルギーの可能性もあるし、犬が嫌いな人もいるわけで		
規則も守らなければいけないし、でも目が見えないから自分で生きていけないから。		

実践者の手ごたえ

Jamboardを使用することで、児童の考えや気持ちの変化が一目で分かるので、意図的指名ができ、話し合いを深めることができた。

児童生徒・保護者等の主な反応や声

(児童から)
「みんなの気持ちや考えていることが分かりやすいので良い。」「友だちの気持ちの変化がすぐに分かったので、おもしろかった。」